

未来の地球のために、自分でできることを考え、実践しよう ～カーボンハーフ～

じゅんかんがた社会とカーボンハーフ

●少なくなるしげんとふえるごみ

わたしたちが生活の中でつかっている紙やプラスチックなどのものは、地球にある水や木、石ゆなどの「しげん」から作られています。

ものをたくさん作り、たくさんすてていると、地球のしげんが少なくなり、ごみがどんどんふえてしまいます。



ごみを出す場しよ



うめ立しよ分場にごみを下ろしているトラック
出典：広報東京都こども版

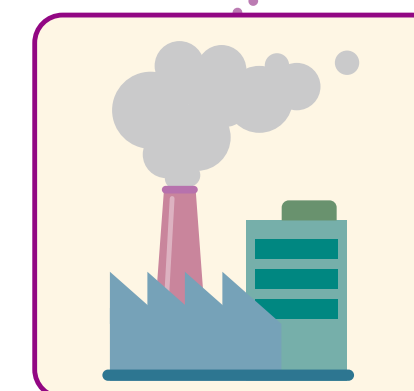
ごみとして
すてられた
ものはどう
なるのかな。



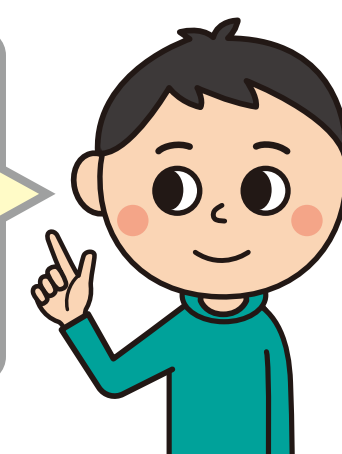
●ごみと地球おんだんか

ごみをもやすと、地球おんだんかの原いんとなるおん室こうかガスが出てしまいます。地球おんだんかをふせぐためには、もやされるごみをへらしていくことが大切です。

おん室こうかガス



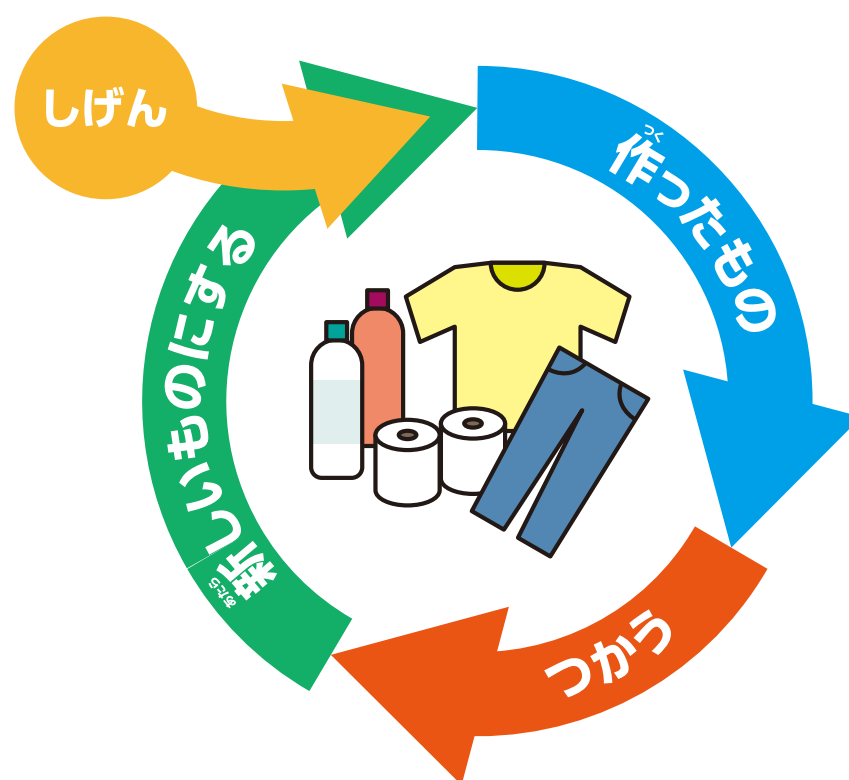
ごみをへらすことは、おん室こうかガスをへらすことにもつながるよ。



●じゅんかんがた社会って何だろう？

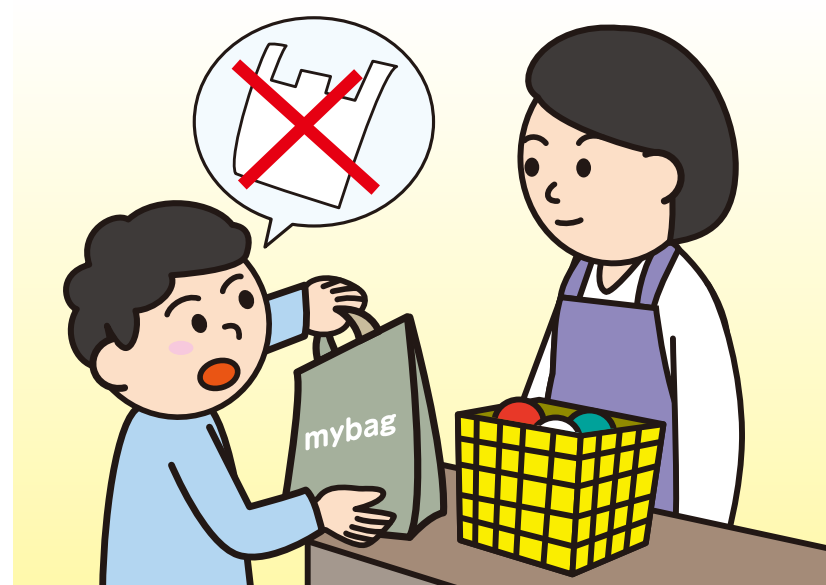
ごみをへらして、地球のしげんを大切にするには、なるべくものをつかいすてにせず、何でもくりかえしつかうことが大じです。このような社会を「じゅんかんがた社会」といいます。

じゅんかんがた社会の考え方

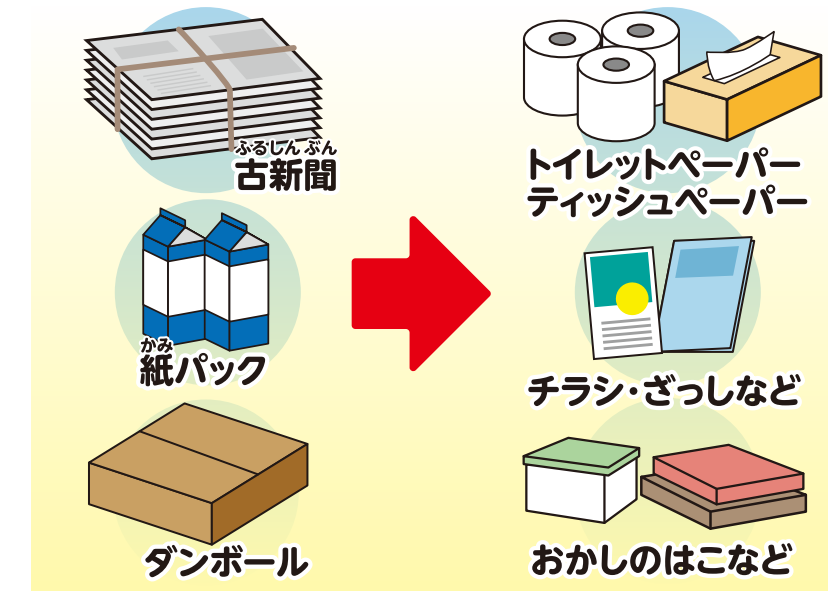
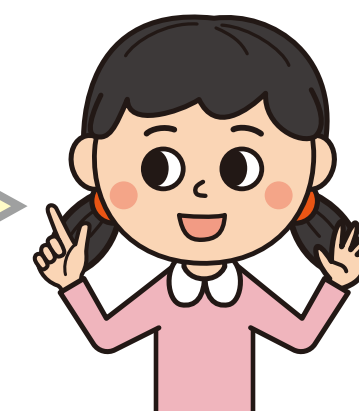


●3Rのとり組み

じゅんかんがた社会をつくるためには、3Rのとり組みが大切です。



下の絵は、それぞれのようないり組みかな。



かんがえてみよう・・・

ごみをへらすために、わたしたちはどのようなことができるのかかんがえてみましょう。

しらべてみよう

たのしく学ぼうTOKYO環境学習ひろば
[東京都環境局]
<https://www.env-study-hiroba.metro.tokyo.lg.jp>

ちきゅう地球のしげんについて、しらべてみよう。

まちまも街を守るごみ処理の仕事
[広報東京都こども版]
<https://www.kodomokoho.metro.tokyo.lg.jp/article/202405-1/>

ごみがどのようにしよ理されているのかしらべてみよう。

